
ウッディカーペット施工要領書

必ずお読みください

要保管

2011年8月作成版



フリー・AXEZ株式会社

1. ご使用に際して

無垢材は湿気に大変敏感です。「木」は自然の調湿機能を持ち、湿度の高い日は空気中の水分を吸収し膨張し、湿度の低い日は水分を吐き出し収縮します。この様に無垢材は気候あるいは気象の変化により伸び縮みを繰り返していますので、伸縮を考慮して施工する必要があります。湿度の影響による反り・ねじれといった現象が生じる事もありますが、当社ではこういった現象を極力抑えるために人工乾燥を行った木材を使用しています。但し、無垢材を湿度の影響から完全に防ぐことは不可能です。反りや伸縮は木の自然現象で生きている証でもあります。人間及び無垢材の快適な湿度は40～60%程度とされており、快適な室内環境を保持されることをお勧めします。

2. 保管上の注意

水がかかりやすい箇所、湿気の強い箇所、直射日光の当たる場所での保管は避けてください。製品は梱包を解かずに、平坦な場所にずらさずに積載して保管し、積載は20枚入り6段までを限度とします。積み過ぎや雨水などによる水濡れは、変形・変色・変質の原因となります。

3. 施工上の注意

① 下地の確認と調整

モルタル下地の場合、モルタルは十分に乾燥し含水率を8%以下にしてから施工してください。乾燥が十分でないと、湿気により製品の突き上げ・あばれ・形状変化等を引き起こす原因となります。また、下地の凹凸（不陸）が大きかったり、下地面にホコリ・油分が残っている場合、接着不良の原因となり踏み鳴りを招きますので、十分ご注意ください。凹凸（不陸）は、1mで2mm以内とし、それ以上の場合は必ず事前に補修をしてください。また、結露しやすい場所・地域での使用はご遠慮ください。下地の凹凸（不陸）が大きいと、製品と下地の間に空間ができるため、歩行時に不快感を生じます。OAフロア下地の場合は、ガタツキ・段差等がないように施工してください。

② 接着剤

接着剤は、再度剥がしたい時に、ピールアップボンド（粘着剥離型接着剤）を使用し、完全に接着したい場合は、ウレタン系接着剤かエポキシ系接着剤を使用してください。ピールアップボンドは、乾燥（約15～25分）すると透明になりますので、透明になってからウッディカーペットを貼り付けてください。接着剤が白い

状態（未乾燥）のまま貼り付けると剥がれなくなり、無理に剥がすと裏面のカルプ材を破壊することがあります。

③ 割り付けと基準細（墨出し）

1枚のサイズ50cmのものをできる限りカットせずに、互換性を生かした割り付けをしてください。また、壁際等に極端に小さなカットが入らないように、基準線をずらすなど状況に応じて割り付けてください。

4. フローリング施工前の確認と注意点

- 湿度の高い日（雨降り日など）の施工は避けてください。また、地下室などの湿気の多い場所の施工はご注意ください。
- 床下地表面に水分が見られる場合は施工を行わないでください。
- 施工前に必ず商品に欠陥（傷や大きな幅違い等）の有無をご確認いただき、万が一欠陥が認められた場合は施工を行わず、お手数ですが直ちにご連絡ください。（無償で交換いたします）

※施工後の商品欠陥のお問い合わせは、貴社が負いかねる場合もありますのでご了承ください。

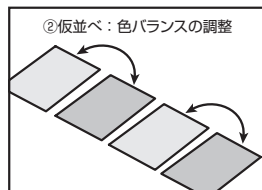
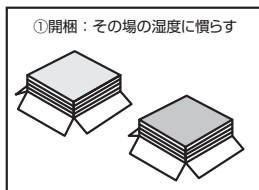
5. フローリングの敷設

① 開梱

施工前に梱包を解き、1週間程度放置しその場の湿度・温度に慣れさせてください。この際、直射日光は必ず避けてください。反り・割れの原因になります。

② 仮並べ

弊社の商品は全て天然木のため色・柄が異なりますので、仮並べをし、柄のバランスを確認してください。（直射日光は避けてください）



③ フローリング敷き込み

敷き始めは、壁際から10から20mm程度隙間を空けてください。敷き終わりも壁際から同間隔の隙間をとってください。最後に巾木で隠してください。壁がコンクリート打ち放しの場合は、巾木幅の狭い場合、巾木が既に設置してある場合も壁際は同上の間隔を空け、コーキングまたはエキスパンションゴム処理をしてください。はき出し窓サッシへの納め、または敷居納めの場合も隙間をとり、コー

キングまたはエキスパンション
ゴム処理をしてください。

施工は、流し貼りを標準と
してください。また、ピールアッ
プボンドの場合、接着剤が
乾燥していることを確認してください。



基準線に沿って直角に貼り合わせ直線を出して施工してください。

出入り口・サッシ際の見切り部は、ウッディカーペットの全厚に合った見切り部
材をご使用ください。

④ 施工完了後のご注意

表面は、独自の塗料で仕上げがしてありますので、塗料の重ね塗りは絶対に
しないでください。施工終了後は必ず床養生テープを使用し養生してください。
また、テープを剥がす際に床面に傷を与える場合がありますので、慎重に作業し
てください。床養生テープ以外のテープを使用しますと、床面を汚染する場合が
ありますので、絶対に使用しないでください。

6. 当社免責事項のご案内

当社取扱いのフローリングユニット全商品は、納品時に不良、欠陥等があった場
合はクレームの対象となり、欠陥製品の交換または代金を返金いたします。返品
の運賃は着払いでお受けします。但し、無垢材がゆえの色調、柄等の違いによるクレ
ームは対象外となります。

施工後のクレーム（材の膨張、収縮等、経年による日焼け）については、原則的
に対象外となります。従って製品の取り外し、設置またはこうした工事に関する費用
の返金はいたしかねます。但し、当社の製品が直接原因とされるクレームについて
はこの限りではありません。